

## 松野官房長官がウポポイで車座懇談会



松野官房長官（正面左から2人目）からの問い掛けに応じたアイヌ関係者と戸田町長（左列手前）、小笠原市長（右列手前）

松野博一内閣官房長官が5月8日、就任後初めてウポポイ（民族共生象徴空間）を視察しました。国立アイヌ民族博物館などで説明を受けた後、同施設を運営するアイヌ民族文化財団の職員や北海道アイヌ協会、阿寒、帯広のアイヌ関係者と車座懇談会を開きました。戸田安彦白老町長、小笠原春一登別市長も同席しました。松野官房長官は、アイヌ政策の重要性や多様性が尊重される社会的意義の重要性を再確認しました、と話していました。

運転することに不安を抱える高齢者のために  
開始しました

### 「自動車運転免許自主返納サポート事業」

地域公共交通共通回数券を配布

高齢運転者による交通事故数減少を目的に、運転することに不安を抱える高齢者が運転免許証を自主的に返納しやすい環境をつくり、充実した生活が続けられるよう、返納者や失効者に対し「白老町地域公共交通共通回数券」（9冊：1冊12枚つづり）を配布します。

- 【対象者】** ●町内に住所を有する70歳以上の方（住民基本台帳記載かつ居住）  
●運転免許証を自主返納または免許更新しなかった方  
●取消通知書により運転免許証が取り消された方
- 【申請期間】** 申請日が自主返納などで車を運転できなくなった日付から6カ月以内
- 【必要書類】** ●運転経歴証明書 ●失効した運転免許証 ●取消通知書  
●本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）  
●役場受付窓口、町ホームページからのダウンロードで配布している申請書  
※代理申請の方は名前、申請者との関係を示すもの、確認書類が必要です。

### 6月15日「運転免許証返納等出張窓口」の開設

運転に不安を抱える高齢運転者の相談や、免許証の自主返納を受け付ける臨時窓口を開設します。臨時窓口で自主返納をされた方にはその場で「白老町地域公共交通共通回数券」を配付いたします。

【免許証の自主返納手続き】

日時 6月15日(水) 13時から15時まで  
場所 役場1階 町民課横求人コーナー  
持ち物 運転免許証

※運転経歴証明書を申請する場合は次のものがが必要です。

- ・写真（6カ月以内に撮影したもの、縦3cm×横2.4cm）
- ・北海道収入証紙 1,100円（交付手数料）…農協白老支所、漁協白老支所および萩野自動車学校で購入可能

※事前に苫小牧警察署（交通一課企画係 ☎35-0110）または白老交番（☎82-2029）に連絡をお願いします。

※運転免許証を返納後は車の運転ができませんので注意してください。

【便利でお得な「町地域公共交通共通回数券」を販売しています】

町内を運行する①元気号②ぐるぼん③カムイ号④タクシー⑤幹線バス⑥福祉有償運送を共通に利用できます。

販売額：100円券×12枚つづり 1,000円

販売場所：町内郵便局

購入対象者：①町内に住民登録、住居（別荘など）のある方、②町内に通学・通勤している方

※購入の際、上記①、②を証明する書類などの提示が必要です。

「白老町地域公共交通共通回数券」の申請手続き

問い合わせ先：総務課 防災交通室

☎85-3080

政策推進課 地域戦略推進グループ

☎82-8213